

# 今宿地区

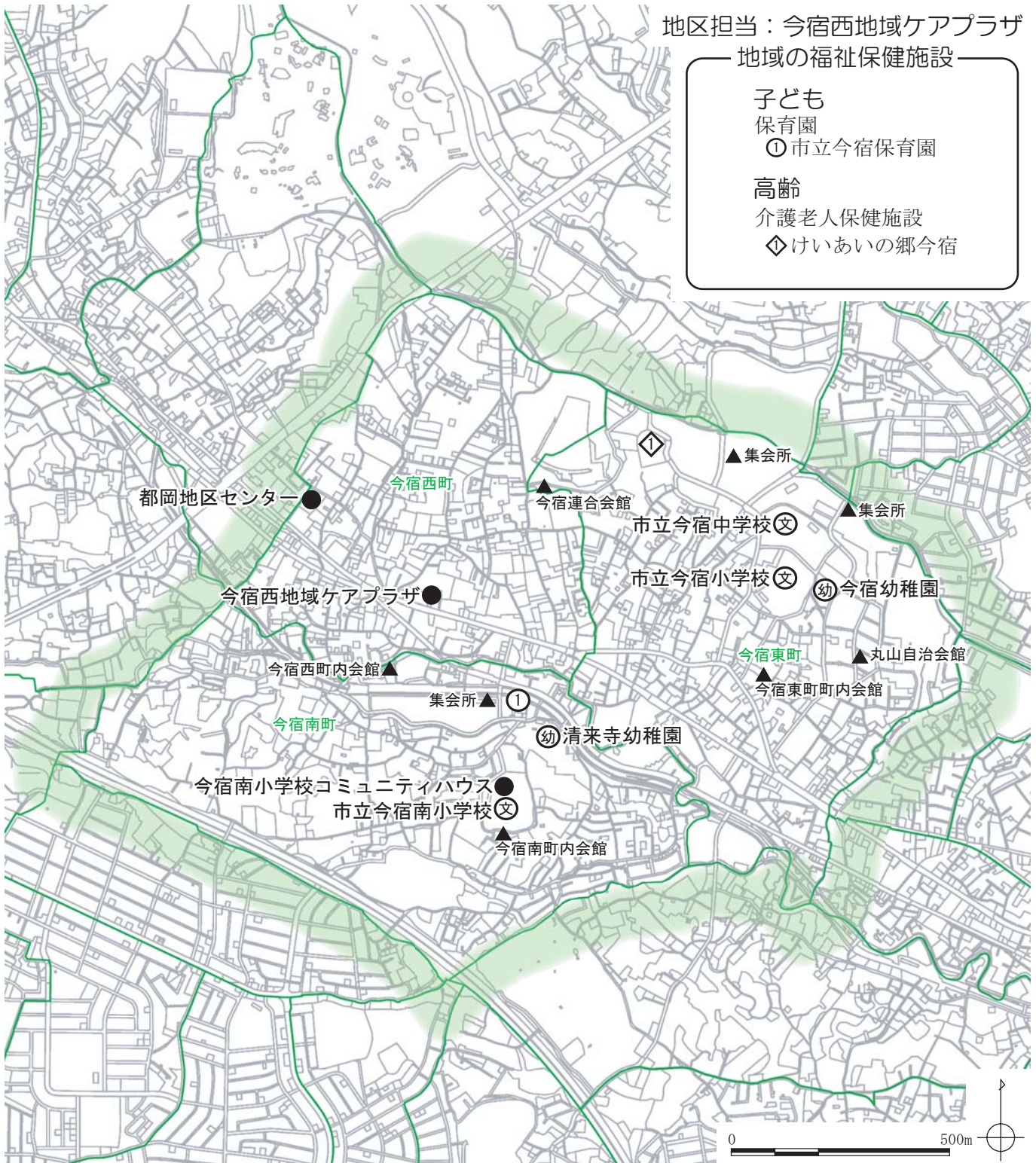


今宿地区は、旭区の中央部、保土ヶ谷バイパスの東側に位置しています。区域の真ん中を国道16号線と帷子川が通っており、北側で中原街道に接しています。

地区担当：今宿西地域ケアプラザ  
地域の福祉保健施設

子ども  
保育園  
①市立今宿保育園

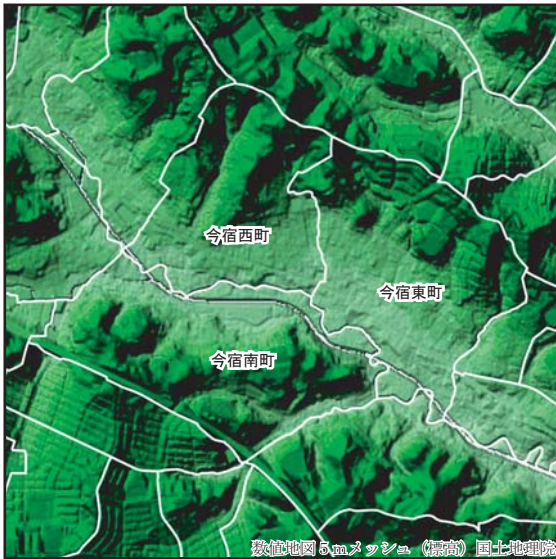
高齢  
介護老人保健施設  
◇けいあいの郷今宿



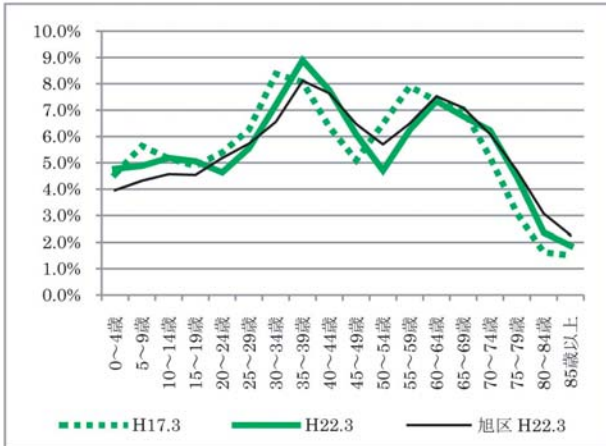
実際の地区範囲は、町・丁目単位とは限らず地図上に正確に表すことは困難なため、およその範囲で表現しています。地域の状況を把握するための参考データとしてお取り扱い下さい。

背景図：横浜市都市計画基礎調査

## 【地区周辺の地形】



## 【総人口に対する5歳階級別人口の割合】



※人口データは町丁目単位までしか集計されていないため、一つの町丁目が複数の地区にまたがっている場合は、所属面積の大きい地区に含めて作成しています。したがって、上記データは地域の概況を把握するための参考としてお取り扱い下さい。

## 地区データに見る特徴

- ・ 帷子川を軸とする南北の丘陵地域です。
- ・ 年齢構成は、団塊の世代とそのジュニア世代の突出が比較的是っきり表れています。特に団塊ジュニアは区平均よりも多く、そのためか、さらにその子どもである年少人口が比較的多い地区です。
- ・ 谷間世代にあたる50歳代前半は、区平均よりも低い割合です。
- ・ 総世帯数は約10%の増加、総人口も約5%増加しています。
- ・ 年齢3区分でも、全ての区分で人口は増加しています。特に高齢者人口は23.4%増加しています。

## 【世帯数及び人口】

	H17.3 (総数比)	H22.3 (総数比)	H17-22 増減比率
総世帯数	5,809 世帯	6,386 世帯	+9.9%
総人口	14,461 人	15,168 人	+4.9%
0~14歳 (内、0~6歳)	2,223 人 (15.4%)	2,252 人 (14.9%)	+1.3%
15~64歳	9,571 人 (66.2%)	9,625 人 (63.5%)	+0.6%
65歳以上	2,667 人 (18.4%)	3,291 人 (21.7%)	+23.4%

住民基本台帳及び外国人登録人口合計 (今宿東町、今宿西町、今宿南町)

## 今宿地区の活動情報

(平成22年9月末現在)

### 食事サービス 「今宿すみれ会」

毎月第2金曜日  
時間：10:30 ~ 13:30  
場所：今宿南町内会館

高齢者等を対象に、給食会、配食などを行っています。



### 子育て地域サロン 「コアラちゃん」

毎月第2水曜日  
時間：10:00 ~ 11:45  
場所：今宿東町町内会館

子供会のお母さんに毎回絵本を読んでもらいます。

### 子育て地域サロン 「今宿親子のたまり場」

毎月第3火曜日  
時間：10:00 ~ 11:45  
場所：今宿連合会館

地域に関係なく子育て中の親子が自由に楽しくすごしています。

### 食事サービス 「第1あゆみ会」

毎月第3木曜日  
時間：10:00 ~ 16:00  
場所：サニーヒル会館

高齢者等を対象に、配食を行っています。

### 食事サービス 「第2あゆみ会」

毎月第2金曜日  
時間：11:30 ~ 12:30  
場所：丸山自治会館

高齢者等を対象に、給食会、配食などを行っています。



### 町ぐるみ健康づくり教室 「今宿地区町ぐるみ健康づくり教室」

毎月1回  
時間：9:00 ~ 11:00  
場所：都岡地区センター  
今宿連合会館

健康体操、ウォーキングなどを通し健康づくりを行っています。

### 食事サービス 「今宿東町老人昼食会」

毎月第3土曜日か第3金曜日  
時間：12:00 ~ 14:00  
場所：今宿東町町内会館

高齢者等を対象に、給食会、配食などを行っています。



### 食事サービス 「今宿西町寿々の会」

毎月第3土曜日か第3金曜日  
時間：11:30 ~ 13:30  
場所：今宿西町内会館

高齢者等を対象に、給食会、配食などを行っています。



- ・ 地域には他にも様々な活動があります。
- ・ 活動についてのお問合せは、今宿西地域ケアプラザ、旭区社会福祉協議会へお気軽にどうぞ。

これまでの活動の目標

## 支え合うまち今宿

これまでの活動を振り返って

「支え合い連絡会」を通じて活動してきました。

- 安心・安全なまちづくり
  - 夜間防犯パトロール
  - 防犯灯の増設
  - 学童の登下校時の見守り活動
- 高齢者支援・子育て支援
  - 各種イベントを通して閉じこもりの防止
  - 健康づくり仲間づくり健康教室

地域の活動

### 私の健康カード

万が一の怪我や病気で救急車を呼んだとき、搬送するまでに必要な情報を、迅速に救急隊が把握できるように、消防署と協議を重ね作りました。

- あらかじめ必要事項をカードに記入
- カードをケースに入れる
- ケースを冷蔵庫に入れる（外に貼るのも可）
- ケースと同じステッカーを玄関に貼る



(救急用ステッカー)



(私の健康カード保管カプセル)

- 救急隊が到着したとき玄関にステッカーがあれば、すぐにカードを確認して、すばやい搬送が可能です。

※どこの家庭にもある冷蔵庫を保管場所にするのがポイントです。

### 背景

救急車が到着してから、かかりつけ医、持病の有無、服薬の状況などの情報入手に時間がかかりすぎるようになりました。これらをあらかじめカードにまとめておくことで、救命率のアップを目指しました。

計画の目標

安心できるまちを目指す

これを拡充して、いざという時でも、

- 災害発生時の救援活動の体制整備を充実する

さらに、

- 「私の健康カード」と「防災安全カード」を全戸に広げていく

これからは、

防災安全カード

いざ災害が発生したときに、要支援者の所在と、必要な支援の内容をすぐに確認して、速やかな支援を行えるために、このカードをつくりました。

防災安全カード			担当民生委員 (電話 )		
氏名	男 女	住所 町 番地	班 区 区 号 棟	組 組 班 班	方
第2連絡先	住所	電話			
体の状況					
寝室の場所					
掛かり付けの医者(病院)					
常用薬など					
その他					

- 希望者はカードにかかりつけ医や常用の薬、緊急連絡先などを記入します。
- カードは町内会長及び地区担当の民生委員が保管しています。  
(個人情報保護のため)

背景

阪神淡路大震災を教訓に、要支援者を把握するため、民生委員児童委員協議会と協力して作りました。プライバシーに配慮して、希望世帯のみとしています。